

～ 利 用 者 の 皆 様 へ ～

事前に体調確認（自宅で検温）

「37.5度以上」または「平熱より1度以上高い」ときなどの**発熱又は風邪症状がある場合は、自宅療養**してください。無理をしないことが、本人も周囲の方も守ります。

手指を清潔に

基本は**水と石けんで約30秒の手洗い**です。
手洗いが難しい場合などに、アルコール等を含んだ手指消毒薬を使用してください。

換気を行う

こまめに、**2方向のそれぞれ1つずつの窓を開けて換気**してください。（対角線上の窓ですと効果的。）
常に換気が好ましいですが、必ずしも広く開ける必要はありません。

マスク着用

必ず**マスク着用(持参)**してください。
運動中のマスクの着用は、利用団体様で判断をしてください。着用中は熱中症や脱水にならないよう、特に気を付けてください。

物にできる限り触れない

施設内（館内）に展示してある物や手すり、使用しない机、椅子や用具等には**できる限り手を触れない**ようにしてください。

他人と距離を空ける

社会的距離を保ち、**できるだけ2m（最低1m）**は空けてください。
3人長机には1人まで、対面せず交互に向き合うなど、状況に応じた配置をお願いします。

～ 利用団体の代表者・責任者の皆様へ ～

参加者の氏名と連絡先を記録

感染状況に応じて、参加者情報を保健所等に提供する場合に、**市から利用団体様に情報提供を依頼する場合があります**。事前又は当日に**参加者から情報を収集し、係員に提出してください**。

体調不良の参加者がいる場合

体調不良の方（感染が疑われる方）がいる場合は、当施設の（当館）の係員が別室を用意しますので、**係員へ直ちに連絡してください**。
また、同時に窓を空け、換気をしてください。

3密を条件を避ける

密集、密接、密閉の3つの条件が重なることを防ぐために、**1つ1つの条件が発生しないように配慮**してください。
大声で会話しない、トイレや更衣室を交代で利用、利用前後に長居しないよう周知など。



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い